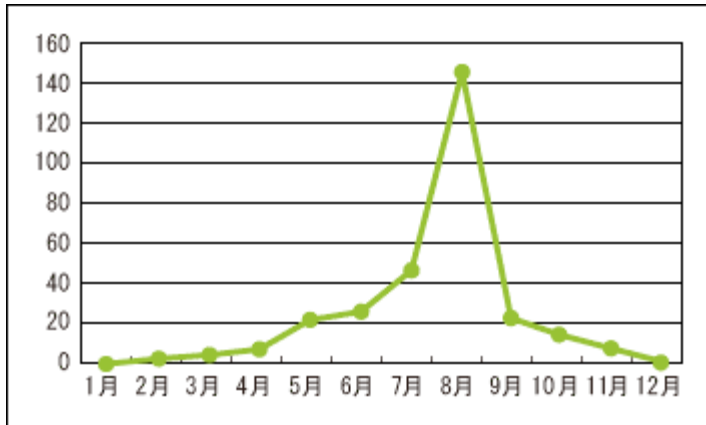


8月は熱中症に要注意！～愛犬の「暑さ対策」忘れずに～

2008.08.08

アニコム損害保険株式会社(東京都新宿区:代表取締役社長 小森伸昭)では、グループ会社であるアニコム パフェ株式会社(代表取締役:島村麻子)と共同で、「どうぶつ健保」の給付金請求データを集計したところ、犬の「熱中症」による請求件数は、8月が最も多く、1年間の請求件数の半数が8月に集中していることがわかりました。

熱中症月別請求件数



集計方法:アニコム「どうぶつ健保」加入者より2007年1月～12月の「熱中症」「脱水」の請求件数を集計。

(n=295 件)

一方、全国のモニターに対して行った「暑さ対策アンケート」では、7割以上の飼い主が「エアコン」を利用して「快適な室温、湿度」になるよう気をつけており、愛犬専用のクールマットを利用している方も半数を超えていました。その他にも「散歩の時は、濡らした洋服を着せる」「保冷剤などをバンドナに入れて首に巻いてあげる」「氷を入れたペットボトルを犬の居住スペースに置く」など環境に配慮した「暑さ対策」を取り入れている飼い主も数多く見られました。

飼い主が行っている「暑さ対策」

「気をつけていること」(複数回答)	
室温、湿度	22.00%
水分補給	17.80%
散歩の時間帯	15.20%
風通し	6.30%
耳や皮膚のお手入れ	5.60%
その他	1.50%

「利用しているもの」(複数回答)	
エアコン	75.80%
クールマット	50.20%
扇風機	45.70%
その他	15.20%

集計方法:全国のモニターに対し、インターネット上で実施。(n=296 名)